

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 長友設備

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内では共有、実践している。	●		・事務所内に経営理念と経営目標を掲示し、意識付けすると共に朝礼時に唱和している								8	9							17												
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・入社時に説明を行い、会社と社員間で誓約書を取り交わしている																16												
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公平な取引に努め、社内会議でその重要性を全従業員に周知徹底している														10			16											
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・窓口は総務の事務員4名としており、社長への迅速な報告・連絡・相談がタイムリーにできる体制を整えている																	16											
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許権・実用新案権・意匠権・商標権が発生する際は、弁理士に相談しリーガルチェックを必ず実施し適切な対応に努めている								8.2 8.3	9																			
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・開閉の管理を1名に限定し、厳重に保管している																	16											
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や行政機関など環境問題や採用に関して情報収集の場を設け自社の取り組みに対する意見交換を実施																16	17											
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・月に1度、事業パートナー様の定例会に参加し、人権侵害・ハラスメントについて学習したものを全社員へ共有している					5				8		10		12	13	14	15	16	17										
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●											9		11			13.1			16	17									
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成に取り組んでいる									8	9									17									
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●							1	2				5		8				12	13	14	15	16	17						
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内では差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・入社に際して、雇用条件および職場環境において差別なく採用している。また、社内において定期的に社長面談を設け人権侵害などのヒアリングを実施している								4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8								16.1 16.2 16.7						
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務開始前に、安全に関する事項を現場責任者が個々の確認を行っている				3												8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用形態にとらわれず、就業規則において公正を保つよう実施している ・全ての社員が通信教育と社内外の研修を受けることができ、公正な待遇に努めている										5.5						8.5							10.2 10.3					
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・半日休暇制度も対応しており、産後の時短勤務など積極的に推奨している											3						8.5 8.8							10.3				
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・排水設備主任技術者・給水装置工事主任技術者・土木施工管理技士・電気工事士など諸経費を会社から支給し、積極的な資格取得に努めている												4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・一般検診及び協会けんぽの一般検診を1年に1度実施しており、費用は全て会社負担としている													3				8							17				
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・過去に外国人留学生の受け入れを行い、その際に寮を完備した ・高齢者の採用も積極的に受け付けている													4.4	5.1 5.5				8.5							10.2 10.3	16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・会議やセミナーへの参加は、会場がwebで開催されるものは100%web参加とし、感染対策を実施している																	8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●																		8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●																		3	4										

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 長友設備

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄する場所や回収専門業者などと提携し適正に処理できている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月、走行距離や燃料を記録・チェックし、節減に努めているまた、アイドリングストップを推奨しガソリンの節約・排気ガスの削減に取り組んでいる							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・令和3年度CO2排出量→200t(簡易計算シート使用)令和4年度→【予定】二酸化炭素削減に関する事項(電気、ガソリン、ガス)の前年差▲1.2% ・社用車をハイブリッド車にし、CO2排出抑制に取り組んでいる			2.4										12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・古い車の代替えや環境車エコカー使用、またオイル交換など早めの交換により車の故障等による廃棄物を出さないよう、エネルギー資源の効率化、再利用および再資源化を図り、二酸化炭素の排出量削減に努めている							6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・裏紙をメモ紙で使用している											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事務所内および現場で節水に努めている (水圧を調整しトイレや水道水が少量になるように設定している)			2.4				6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・PCやコピー機のリースを最新のものにすることで省エネに貢献している												9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2													14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●																11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●										6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																	12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●														9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 長友設備

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ハウスメーカーの研修会や安全に関する定例会に参加している ・使用している製品の商品説明などメーカーより定期的に訪問・説明を受けており品質の向上に繋げている			3.9								9				12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事業所では段差をなくした広々とした倉庫で作業ができています ・閲覧する資料は見やすいフォントを使用している											9.1	10	11.7							17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1			15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●																							
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4			11.a	12.2			14	15			17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・近隣の草取りや木の伐採など、ボランティアで整備している ・地域の子供たちが集うクラブ活動へ扇風機の寄贈をした	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・防災リュックに飲料水・食料・衛生用品・照明器具・など防災グッズを常備しており、事務所には、発電機を所持している ・近隣の避難場所を社員全員が把握している				4								11.5			13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・非常時でも使用できる発電機を事務所所持しており、近隣の避難所にて迅速に対応できる環境にある	1.5		3	4							10.2	11.5			13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9			11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●																							
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・求人票へは、職場体験・インターンシップの受け入れありとして公表している ・過去に1度、高校からの申し出で職場見学を受け入れ、弊社の仕事内容を知ってもらい、採用に繋がった				4						8.6		10.2								17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・ハローワークを通して、地元高校生に地元で就職してもらえるよう、県内の高校及び県内の全通信制高校へ求人票を郵送している ・HPIにブログを立ち上げ、若い世代に事業内容・弊社について理解を深めてもらえるよう取り組んでいる				4.4					8.5 8.6											17		
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。